

1. 製品及び会社情報

製品名	フラットタイトP
会社名	三ツ星ベルト株式会社
住所	神戸市長田区浜添通4丁目1-21
担当部門	建設資材事業部 技術・生産部
電話番号	078-682-3379
FAX番号	078-685-5681
緊急連絡先	078-682-3379
整理番号	K-272
推奨用途及び使用上の制限	モルタル混和用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類対象外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分3
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分2
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	分類できない
吸収性呼吸器有害性	分類できない

健康に対する有害性

環境に対する有害性

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



安全データシート

作成 平成 22 年 12 月 24 日

改訂 平成 29 年 6 月 5 日

2/5

注意喚起語:
危険有害性情報:

(安全対策)

(応急措置)

(保管)

(廃棄)

(注意事項)

GHS 分類区分に該当しない
他の危険有害性

警告

軽度の皮膚刺激

中枢神経系、血液系、腎臓の障害のおそれ

ミスト、蒸気を吸入しないこと

取り扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用する前に、飲食または喫煙をしないこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

施錠して保管すること。

内容物を都道府県及び市町村の規則に従って廃棄すること。

接着作業中、乾燥中、養生中とも換気をよくして下さい

取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにして下さい

容器からこぼれた場合には布等で拭き取り、密閉容器に回収して下さい

取り扱い後は、うがいを行ない、石鹸水等で手洗いを十分に行なって下さい

接着、バインダー用途以外には使用しないで下さい

発がん性物質成分を 0.4%以下含有する。

3. 組成及び成分情報

単一物質・混合物の区分

:混合物

一般名

:水性エマルジョン

化学名	化学式	含有量 (%)	官報公示 整理番号	CAS No.
エチレン・酢酸ビニル共重合体	$(C_4H_6O_2)_x \cdot (C_2H_4)_y$	44~46	6-6	登録済み
エチレングリコール	$C_2H_6O_2$	3.0~8.0	2-230	107-21-1
酢酸ビニル	$C_4H_6O_2$	0.1~0.4	2-728	108-05-4
ニュートラル潤滑油用基油(鉱油)	特定できない	0.1~0.2	登録済み	登録済み
水	H_2O	48~50	—	—

4. 応急処置

吸入した場合:

蒸気、ガスなどを吸入して、気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させて、安静、保温に努め、速やかに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合:

付着した衣服、靴をぬぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。

目に入った場合:

清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合:

水でよく口の中を洗い、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤:

水、強化液、泡消火剤、粉末消火剤、ハロゲン化物消化剤

特定の消火方法:

このもの自体には可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は、火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消化する。

延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺を冷却する。

消火作業は風上から行う。

消火を行う者の保護:

消火作業の際は適切な保護具(送気マスク、自給式呼吸器等)を着用する。

安全データシート

作成 平成 22 年 12 月 24 日

改訂 平成 29 年 6 月 5 日

3/5

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

環境に対する注意事項:

作業の際には保護靴、保護手袋、保護眼鏡などの保護具を着用する。流路を毛布・土等を用いてせき止め、河川、湖沼への流出を防止する。河川、湖沼へ流入した場合は、必要に応じ、警察署・消防署・都道府県市町村の公害関連部署・河川管理局・水道局・保健所・農協・漁協等に直ちに連絡を取る。

除去方法:

多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、又少量流出の場合はおが屑、土砂、パーライト等を混ぜモルタル状として擬固回収する。

二次災害の防止策:

漏出した場所の周辺には、ロープを張るなどの措置を行い、作業員以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:

適切な保護具(曝露防止及び保護措置の項を参照)を着用する。

手洗い、洗眼、うがい等の設備を設ける。

注意事項:

取扱いは換気の良い場所で行う。

残液や、洗浄に使用した水は下水には流さないようにし、廃棄上の注意の項を参照して適切に処理する。

安全取扱い注意事項:

取扱い後は手、顔等を良く洗い、うがいをする。

保管

技術的対策:

皮張り防止のため容器を密閉して保管する。

混触禁止物質:

なし。

適切な保管条件:

凍結、直射日光を避け、5°Cから35°Cの屋内で保管すること。

安全な容器包装材料:

水含有製品の為、ポリ容器、内面ポリマーコーティングした容器等。

8. 曝露防止及び保護措置

設備対策:

室内で取扱う場合は、局所排気装置又は全体換気装置を設置するほうが好ましい。

スプレーなどの使用で飛散する可能性がある場合はその対策をとる。

管理濃度:

[エチレングリコール] 設定されていない

[酢酸ビニル] 設定されていない

許容濃度

[ニュートラル潤滑油用基油(鉱油)] 設定されていない

[エチレングリコール] 100 mg/m³(AGGIH 1999 年版)

[酢酸ビニル] TLV-TWA 10ppm(AGGIH 2002 年版)

TLV-STEL 15ppm(AGGIH 2002 年版)

[ニュートラル潤滑油用基油(鉱油)]

TLV-TWA 5 mg/m³(AGGIH 2005 年版)

TLV-STEL 10 mg/m³(AGGIH 2005 年版)

*鉱油ミストとして

保護具

呼吸器の保護具:

簡易マスク

手の保護具:

保護手袋(ビニール製・ゴム製)

眼の保護具:

保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具:

長袖、長ズボンの作業服、保護帽、保護靴

衛生対策:

保護具は保管場所を定めて保管し、清潔なものを使用する。

取扱い場所の近くに手洗い、洗眼、うがい等の設備を備え、その位置を明示する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状:

液体

安全データシート

作成 平成 22 年 12 月 24 日

改訂 平成 29 年 6 月 5 日

4/5

色:	乳白色
臭い:	微酢酸ビニル臭
pH:	4.0~6.5(水で 50%希釈)
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲	
融点:	約 0°C
沸点:	約 100°C
引火点:	なし。
発火点:	なし。
爆発特性:	データなし。
密度:	約 1.1g/cm ³
溶媒に対する溶解性:	水で無限大に希釈可能
粘度(粘度率)	2,000mPa·s

10. 安定性及び反応性

安定性:	一般的な貯蔵・取扱いにおいて安定である。
特定条件下で生じる危険な反応:	知見なし。
避けるべき条件:	凍結させないこと。
危険有害な分解生成物:	知見なし。

11. 有害性情報

急性毒性:	経口	データなし
	経皮	データなし
	吸入	データなし
皮膚腐食性・刺激性:	データなし	
呼吸器感作性:	データなし	
皮膚感作性:	データなし	
生殖細胞変異原性:	データなし	
発がん性:	データなし	
生殖毒性:	データなし	
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露):	データなし	
特定標的臓器・全身毒性: (反復ばく露)	データなし	
吸収性呼吸器有害性:	データなし	

12. 環境影響情報

移動性:	水域へ移動する可能性がある。
水生環境急性有害性:	データなし
水生環境慢性有害性:	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	廃棄処理を業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して適切に処理すること。 焼却する場合は、大気汚染防止法、廃掃法、ダイオキシン類対策特別措置法及び都道府県市町村条例等に適合する焼却設備を用いて行う。
汚染容器及び包装:	廃棄処理を業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、産業廃棄物管理表(マニフェス

安全データシート

作成 平成 22 年 12 月 24 日

改訂 平成 29 年 6 月 5 日

5/5

ト)を交付して適切に処理すること。

焼却する場合は、大気汚染防止法、廃掃法、ダイオキシン類対策特別措置法及び都道府県市町村条例等に適合する焼却設備を用いて行う

14. 輸送上の注意

陸上輸送:	消防法、労働安全衛生法等に基づき積載・輸送を行う。
海上輸送:	船舶安全法・港則法等に基づき積載・輸送を行う。
航空輸送:	航空法等に基づき積載・輸送を行う。
国連分類・番号:	該当しない。
MARPOL73/78 付属書Ⅱ及びIRCコードによるばら積み輸送される液体物質輸送の特定の安全対策及び条件:	該当しない 容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

消防法:	非危険物。
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	通知対象物質:エチレングリコール、酢酸ビニル、鉍油 表示対象物質:エチレングリコール
化学物質管理促進法(PRTR)	改正政令(平成 21 年 10 月 1 日施行)に該当しない。

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先:	三ツ星ベルト株式会社 建設資材事業部 技術・生産部 電話 078-682-3379
参考文献:	1)化学物質等安全データシート(MSDS)ー第1部内容及び項目の順序 JIS Z 7250 2)日本化学工業協会編「製品安全データシートの作成指針」 3)化学工業日報社「化審法化学物質」 4)独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合検索システム 5)中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター GHS モデル MSDS 情報
ホルムアルデヒド関連情報:	(日本接着剤工業会)屋内空気質汚染対策のための自主管理規定 JAIA 003828 F☆☆☆☆
4VOC放散速度基準:	日本接着剤工業会自主管理規定 JAIA-400725 4VOC 基準適合

記載内容の取り扱い

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社はSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。